



今月の聖句 『あなたがたは、布にくるまって飼ひ葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。』
ルカによる福音書2章12節

会 長 / 菅 原 徹 一
副会長 / 石 倉 尚 之
山 田 隆 悠
書 記 / 八 木 悠 祐
森 繁 樹
会 計 / 内 田 雅 彦
山 口 彦 恵

クラブ主題

『伝統から、未来を紡ぐ』

- 国際主題: IP Isaac Palathinkal (インド) “Talk Less, Do More” 「言葉より行動を」
- アジア主題: AP 岡野泰和 (大阪土佐堀) “Start Future Now” 「未来を始めよう、今すぐに」
- 西日本区主題: RD 松本武彦 (大阪西) “To walk together, echoing each other” 「響き合い、共に歩む」
- 京都部主題: DG 畑本 誠 (京都トウバー) 「行雲流水」～Be Y'smen～
- メネット主題: RSD 西村寛子 (京都プリンス) 「私にできること… あなたにできること…」
心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう！



皆さんの心強い協力

ドライバー委員長 椿 森 昌 史

昨年、キャピタルクラブのメンバーに入れていただき、通常例会、新年例会、リトセンワークなどなど、毎回全てが初めて携わるものばかり、右も左も分からず、足が地に付かない状態で、あっという間に過ぎた一年でした。昨年は30周年記念の年でもあったので、その影響もあったのかと思います。

30周年記念例会が終わって、なんとなくひと段落し、ホッとした気持ちになっていたのも束の間、外での仕事を終えて会社に戻ると、留守中に菅原次期会長(現会長)が来られたとの事。何かな? もしかして……と思いつつ、恐る恐る菅原次期会長の携帯に電話を掛けると、もしかしてが的中、役員になってもらえないかと打診を受けました。役職はドライバー委員長。自分自身、ファンド委員を1年させていただいただけで、他の委員会の事がほとんど分からない状況での打診に少し困惑しながらも、お会いして話を聞かせていただく事になりました。

菅原次期会長にお会いすると、にこやかな表情の中に

も真剣なまなざしで、色々とお話をいただきました。自分としては、時期尚早との思いが大きかったのですが、何も分からない委員会なので、逆に大変さも分からずお受けする事になり、その後、先輩方に色々話を聞いた後、徐々に事の大変さに気づいて、プレッシャーが大きくなって行くのが分かりました。

年度が変わり、ドライバー委員長としての仕事が始まると、不安もピークに達していましたが、委員会の皆さんの協力や、色々な方のアドバイスをいただき、初めての例会運営を終えた時に、今までにないプレッシャーからの解放感に、肩の荷が下りた感じがしました。しかし解放感に浸る間もなく2週間毎に例会がやって来ます。試行錯誤しながらも、皆さんにお尻を叩かれながら、時には厳しいお声をいただきながら、なんとか半年が過ぎようとしています。

やっと半年と言う感じですが、後半戦、皆さんの心強い協力をいただき、ご迷惑を掛けながらも、さらに全力を尽くして、良い例会を目指していきたいと思っております。

西日本区
強調月間

12月 EMC - E
YES

EはExtension(新クラブ設立)。YESは、新クラブ設立を支援する基金です。この献金で集められた資金の2/3は、集められたエリアに戻され、エリアの中で使われます。
河原正浩 EMC 事業主任 (京都トップスクラブ)

年間強調
目標PR

各クラブの活動をホームページ・Facebook等で取り上げ、ワイズメンズクラブの活動をアピールしましょう。
加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

11
月
報
告



例会出席

在籍者数 41名
第一例会 32名
第二例会 33名
メイクアップ 5名
出席率 90.2%



BFポイント

切手 0円
現金累計 E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 47,000円
第二例会 7,000円
累計 123,000円
東日本大震災復興募金
第一例会 2,776円
第二例会 2,539円
累計 24,287円



ファンド

10月 お祝い 4,968円
大山ハム 10,746円
合同委員会 5,000円
ジャガイモ 693,498円
10月合計 714,212円
11月 合同委員会 7,200円
パーベキュー 12,392円
11月合計 19,592円
累計 800,196円



献血

献 血 0cc
成 分 0名
累 計 1,200cc
成分累計 3名



125周年
募 金

第一例会 14,320円
第二例会 8,936円
今期合計 120,037円
累 計 767,189円

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

ヴォーリズ建築と YMCA の関係

Yサ・ユース事業委員 柳 慎 司

日に日に寒さを感じ、例会へ向かう車内も暖房を入れるようになりました。菅原会長の開会宣言から始まり、挨拶では「京都 YMCA 創立 125 周年記念事業」とし、キャピタルクラブとしては、「地元で何か出来ないか？」を Y サ事業委員会で検討し、来春 4 月に開校される、「舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校」のアピールを目的として、地元舞鶴球場にて、「少年少女野球教室&親善試合」を開催する事になり、メンバー全員に協力要請がありました。

今期京都部内各クラブでは「京都 YMCA 創立 125 周年記念事業」についての事業が数多く開催されますが、キャピタルクラブでも初めての事業となり、西村 Y サ委員長よりも力強いアピールがありました。

本日の講演は「YMCA とヴォーリズ」と題して京都ワイズメンズクラブ在籍の石若義雄様です。石若様は(株)一粒社ヴォーリズ建築事務所執行役員を務めておられ、YMCA 会員としても「京都 YMCA 施設計画検討委員会」の委員長としてご奉仕を頂いております。

スライドにてヴォーリズ氏の生い立ちから建築物、YMCA との関係をお聴きしました。氏はアメリカ YMCA を通じて来日され、日本に於いて 1,500 以上の建築設計をされておられますが、キリスト教の伝道者であり、医療、教育、製菓販売を熱心に展開されている事に感心致しました。

講演前にメネットと共に「ヴォーリズ・メモリアル in 近江八幡」へ散策しておりましたので、楽しく拝聴させて頂き、ヴォーリズ氏と YMCA との関係が深い事と併せてワイズメンズクラブとの接点を知る例会となりました。

国際協力街頭募金

直前会長 金 原 弘 明

11月2日(日)お昼前にはかなり強い雨が降っており開催も危ぶまれましたが、開始前には雨も上がり、何とか今年も国際協力街頭募金が開催出来ました。国際協力街頭募金は例年通り、YMCA のプログラムに参加する子供達とリーダー、専門学校の留学生等と共にいきます。今年は京都市内 11 カ所、そして舞鶴市でも同日同時刻に行われたそうです。私はめいぶるクラブの松村直前会長をリーダーとするチームで、YMCA の子供達とリーダーと共に河原町御池の交差点で募金活動を行いました。子供達は午前中に、世界には紛争や飢餓に苦しむ子供達がたくさんいることを学んでからこの募金に臨んでいるようで、本当に大きな声で街ゆく人に募金を募っていました。募金の中盤には、ワイズデーに参加していた内田さん、八木さんも合流してくれました。雨により度々の中断もあったのですが、子供達の大きな声に押され、人の行き来もそう多くない場所にもかかわらず、2時間で22,000円弱の募金を集めることができました。この1日で総額311,892円の募金が寄せられたそうです。今でも子供達の大きな声が耳に残っています。

「援農」ビジネス

広報・ブリテン事業委員 岡 本 尚 男

例会前に金原直前会長から、薩摩芋が出席者に配られた。東日本区の川越クラブのファンド事業でもある有名な品である。それを高瀬直前西日本区理事からのクラブの会員に自費でプレゼントして下さった。それは第 17 回西日本区大会の懇親会で多くのメンバーが参加したということで、表彰(キャピタルは優秀賞)されたクラブの皆さんと壇上で約束をされていたそうである。その気遣いと心意気に感謝以外の言葉はない。

本日のプログラムは、六甲山 Viaggio 代表 牛飼勇太様の「旅をしながら農家さんを助ける援農キャラバン」と題するお話で、私にとっては新鮮なビジネスモデルに感じた。

牛飼さんの日本一周、タイ放浪、アメリカ横断の体験がベースになって、農家の収穫期の人手不足を解消するという「援農キャラバン」という企画を実行している。和東町における茶摘み時期の人手不足が事例として語られた。

ネットで全国から人材を募集し、面接して農家が求めている条件にあった人を紹介する。2~3カ月その土地で仕事することで地域に馴染み地域の人達との交流が生まれ、中には住み着く人もいたりとか。日本全国が対象であるだけに壮大なビジネスモデルだ。人柄が評価されてリピーターもいるという。冬に向かう今は沖縄に働き場所を求めている。賃金は直接本人に支払われ、手数料として10%が納められる仕組み。

他界された父親の影響で「笑顔になる言葉」を綴り、笑顔をつくる旅詩人「牛飼座」としても活躍中。好きな言葉の自然の摂理、循環型、多様性を大切にしたい奥様との二人三脚の旅はこれからも続く。

ワイズデー 2014 に参加して

交流事業委員長 山 口 雅 也

11月2日(日)13:30から西陣織会館にてトゥービークラブとZEROクラブの主催による「ワイズデー2014」の集いがありました。第一部は妙心寺退蔵院の松山大耕師による講演会、そして第2部に「今私たちにできること」と題してパネルディスカッションがあり、第3部がワイズメンズクラブの紹介という内容でした。

第2部のパネルディスカッションは、第一部に講演された松山大耕師がコーディネーターをされており、とても進行の良いまとまった内容で、パネラーにもトップスクラブの船木元京都部長、同クラブの牧野現京都部 EMC 主査を含む4名が登壇しており、聞き応えがありました。自らの仕事や事業、またワイズメンとして社会に何が貢献できるのかという大きなテーマでありましたが、それぞれパネラーの皆さんが自らを省みて実践しておられることや、考え方をお話されているのを聞き、とても感じる事がたくさんありました。このような形でワイズメンズクラブ、ワイズメンが日ごろ実践していることや根にある理想を語ることが、広くワイズメンズクラブやYMCAを周知、広報することになるいい例ではないかと思いました。しかし、300名規模で企画されていた講演会でしたが60名ばかりの参加人数だったことは、内容が良いものだっただけに、少し残念な気がしました。

参加者：菅原会長、岡本、内田、八木、山口(雅)

あなたの未来に役立つキャピタルは？

12年後の私

村田 深砂子

キャピタルに入会して12年。あっという間に過ぎました。入会した当時は、独立したてで知り合いも少なく、何事も一人で考え決断し……時には失敗をしての繰り返しでした。今なら「あんなことしないのになあ」と思うことも多々ありますが、そう思えるのもキャピタルに入会して、色々な方と出会い、話をし、時にはアドバイスをいただき助けていただいたお陰だと思います。今でも良いときもあれば悪いときもあり、どん底に落ち込むことも多々ありますが、その中で月に2回例会へ行き周りのみんなを見ていたら、なんとなく悩みなんかも自然と薄れていき日々を過ごせてきたように思えます。

12年前、年賀状の羊がマフラーを編んでいました。来年の羊はマフラーを巻いています。完成したのですね。私はこの12年間で何か成長できたのか、何も変わっていないような気もしますが、これからもキャピタルにいて成長でき、12年後には何か完成していれば……と思う今日このごろです。

お気に入りのクラブにどっぷり

八木 悠祐

私は約10年前にキャピタルクラブに入会させていただきました。名古屋でのサラリーマン生活を終え、家業を継ぐために京都に戻ったばかりで日々営業活動に追われていました。

自分なりに会社の経営状況を把握したり事業計画などを考えたりしていましたが、いまいち実感のないものと感じていました。そんな中、出会ったのがキャピタルクラブでした。

先輩方から、仕事のこと会社のこと遊びのことなど、何気ない雑談の中でお教えいただき、自分の経験とさせていただきます。仕事のことをキャピタルクラブから教えてもらったと言っても過言ではないと感じています。

最近では、クラブにどっぷりと浸かってしまい、クラブ活動にプライベートに家族ともども楽しんでおります。そんな、気張らない雰囲気の中で日々のストレスを発散しながら、自己研鑽できるキャピタルクラブが大変気に入っています。

これからも自分の人生の傍らに寄り添ってくれるキャピタルでありつけてほしいですし、自分自身もその一員としてクラブ活動を頑張りたいと思います。

経験値の役立ちと学びの環境継続

山口 雅也

キャピタルワイズメンズクラブに入会させていただいて、12月でちょうど10年を迎えます。当時37歳だった自分から見ると、近未来の自分が現在を生きる私であるのは、少し不思議な感じがしています。いろいろな役職や会長職も経験し、楽しみや喜び、またその逆も味わうことが出来たことはとてもよかったです。あまり変わっていない部分もあれば、経験値が積み重なった分、大人になったり、賢くなったり、するくなったり(?)いろいろ身についたことも多くあります。しかし許されることなら、またこれからの10年、20年と経験を積み重ね、それを自らのためのみならず、仕事に、家庭に、クラブや仲間のために使っていけるようになっていくこと。これが私の未来に役立つキャピタルなのかな。

もう一つ大切だと思うことは、このクラブの環境がいつまでもフラットで、学ぶ姿勢が継続できることだと思います。なぜなら、メンバーひとりひとりが個性的、素直、そして信頼関係が保たれているからです。きっと誰にとっても未来にも役立つキャピタルだと思います。

素敵な人達の一人でいたい

山田 英樹

キャピタルクラブに入会した事が私にとって役に立っているのかどうか？ これはもう言うまでもなくものすごく大きな影響をいただきました。

未来に、等とおこがましい話ではなく今現在すでに我が人生においてなくてはならない存在となっています。

なにがそうさせているのか？ 実は日々考えているのですが明確な答えは出てきません。強いて言うとするならば、やはりそこに集まっておられる人。きっと、そういうことなのだろうと思います。

かつてお招きしたディズニーの先生がキャピタルクラブを評して『涼やかでキレイな空気が流れている』と歌うようにおっしゃっていました。セリフまでディズニー風で、少々難解ではありましたが、私自身もそう感じる事が多い為、深く共感してもらうしく感じました。

みんな人間だから失敗も多いのだろうけれど、たしかにキャピタルの水に慣れる程に善い人になれるように感じます。

そんな素敵な人々の一員として存在し続けること、今の私にとつてのささやかな願いです。

九州部会に参加して

Yサ・ユース事業委員 仁科 保雄

9月28日(日)に、今までは熊本市内で連続して部会が行われていたため、目先を変えて、天草の海近くの亀屋ホテルにおいて部会が開催されました。メネット会が先行して20名程で会議を持たれましたが、京都の西村メネット事業主任のもと事業推進の諸問題について熱心な審議がなされていました。

九州部会については例年より倍近くの170名超の出席者があり盛大な部会が執り行われました。亀浦部長ご夫妻やスタッフの皆様の大きな努力があったものと思われまします。内容は私たちがいつも思っているような厳粛な式典となり、粛々とした進行でした。

懇親会には様々な余興も入り私たちを楽しませていただきました。その中でも出席者を感動させていたのは、韓国の合唱団のきれいな歌声でありました。

亀浦部長ご夫妻とも旧来からの友人ということもあり、楽しい訪問でありました。

ファンD BBQ 開催

ファンD事業委員 長谷川 幸昌

11月16日(日)、ファンD委員会主催のBBQ大会が滋賀県の高島町にあるガリバー青少年旅行村で催されました。

実はここには個人的に何度か来たことがあり、設備、遊具が充実していることから家族全員で楽しめる場所だと思提案した場所なのです。そんな経緯もあり、今回は家族揃って参加しました。我が家だけでなく多くのメネット&コメットが参加され、いつもの例会とは違う雰囲気。そのせいか話題も家族のことが多いように思いました。

当日は寒気の流入で冷え込みが強く火が恋しくなる。その意味でBBQ日和。オトナ達もビールよりお酒が恋しくなったのかいつもよりハイペースで上機嫌。子供達は滑り台やターザンロープといった遊具で大はしゃぎ。寒さを吹き飛ばしてました。

我が子達も沢山の人の遊んでもらって大満足の様でした。帰りの車中ではモチロン爆睡。余程楽しかったのでしょう。

とにかく笑いが絶えないBBQ大会でした。次回も楽しみです。

京都 YMCA125 周年事業

京都舞鶴YMCA福祉専門学校開校記念

11月24日(月・祝)

少年少女野球教室&親善試合

東舞鶴公園野球場

ブリテン委員長 安部 英彦

メンバーの中には前日のオータムフェスタ終了後に直接舞鶴入りして前泊という気合の入った方も数人おられ、その気合のお蔭?か当日は超快晴で暑い位でした。

Yサ委員会の事前の段取り等のお蔭でスムーズに準備も終わり、10時いよいよ「舞鶴リトルシニア」VS我らが大門さんの「京都ブラックス野球協会」の親善試合です。試合はブラックスが最終回に入るまでノーヒットに抑えられ大苦戦。0対2で舞鶴リードの最終回、緊迫したムードの中でブラックスがヒットを重ね3点を取り逆転勝利。

最後まで諦めないひた向きさに感動しました。ふと気づけば、真剣勝負に見とれてしまい試合中の写真を殆ど撮り忘れるというブリテン委員長としてあるまじき失態を……反省。

午後1時からはセレモニーで我がクラブの菅原会長、多々見舞鶴市長、京都YMCA青少年活動事業部統括部長の辻中康

さま、YMCA学園舞鶴校設立準備室長の阿部和博さまからご挨拶を頂き、お待ちかね少年少女野球教室の開始です。

指導者は、おはよう朝日でおなじみの近鉄OBの村上隆行さん、オリックスOBの平下晃司さんと小川裕介さん、そしてキャピタルメンバーの横浜ベイスターズOBの大門和彦さんの豪華な顔ぶれで、準備運動から基本を中心に丁寧に指導して頂きました。

生き生きとした子供達の顔や子供達に負けない位の笑顔の保護者や少年野球の指導者の姿を見ていると、YMCAの名前が参加者の心にきざまれたように思いました。

最後に番外編でウエストクラブの中原さんが持ってこられていたUFOの様なりモコンヘリカメラで上空から撮影され参加者の注目の的になっておられました!

参加者:安部、石倉、金原、香山、菅原、大門、西川、仁科・メネット、西村、幡南、森(繁)、八木、柳・メネット、山口(雅)、山田(隆)

舞鶴市行水の舞鶴球場で24日、元プロ野球選手4人による野球教室があり、市内の少年野球チームに所属する小学生ら約150人が打撃や投球の技術を学んだ。

来月4月に同市に舞鶴YMCA国際福祉専門学校が開校することなどを記念して、京都YMCA(京都市)などが

プロの野球技術 児童に伝授 元選手4人 舞鶴で教室

子どもたちに打撃フォームを指導する平下晃司さん(舞鶴市行水・舞鶴球場)

福井小6年の奥野翔瑠君(12)は「指導を受けて、打球が速くなった。今度の大会に生かしたい」と話していた。(芝田佳浩)




京都新聞 丹後中丹地域版 (11月25日)



大門和彦さん



村上隆行さん



小川裕介さん



平下晃司さん

京都部メネット懇親会

メネット会長 菅原 由利子

10月31日(金)、京都部メネット親睦会が、下京区御幸町松原の『ラ・クーオ』(午後7時スタート)で開催されました。

『クラブを越えて、世代を越えて仲よくなって頂ければ』との(トゥービー)国松和子主査の呼びかけで、ウエスト2名、めいぶる5名、キャピタル4名、ウイング5名、トゥービー2名、計18名の参加がありました。

各クラブごとの自己紹介の後、来年1月24日(土)に開催される京都部合同メネット会(木村まさこ氏講演会)にはワイズ以外の一般の方も誘いたいとのことのご案内がありました。また、今期の西日本区メネット事業国内プロジェクトに関する活動計画の見直しについて説明がありました。

ハロウィンにちなみ、国松主査による仮装と日本エレキテル連合のものまねもあり、和やかに歓談するなかに午後9時頃終了いたしました。

参加者：岡本、菅原、柳、山田(と) 各メネット



御 礼

京都 YMCA 総理事 神 崎 清 一

舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校開校記念として、また京都 YMCA 創立125周年記念として、京都キャピタルワイズメンズクラブのみなさまによる「少年少女野球教室&少年野球親善試合」を開催していただきありがとうございました。

当日は、舞鶴市長ならびに市広報課にもご出席いただき、YMCA が学校開校だけでなく、青少年を中心としたさまざまな事業を舞鶴市で開催することができる団体であると改めて認識していただけたと思います。野球教室に参加した子ども達は、元プロ野球選手に直接指導を受けることで素晴らしい体験ができました。

地元の新聞社の取材を受け各紙に掲載されたことで、YMCA が専門学校を開校することの認知度が上がりました。来春の開校に向けて行政の信頼もさらに大きくなり、今後も京都府ならびに舞鶴市から期待されている福祉人材養成のみならず YMCA の青少年育成をはじめとした事業展開にも注目していただける機会となりましたことに感謝いたします。



京都ブラックス野球協会

オータムフェスタ

Yサ・ユース事業副委員長 大 山 謙 一

11月23日(日)。秋色に染まったリトセンにてオータムフェスタが開催されました。我がクラブは毎年恒例のドリンク販売。段取りも手慣れたものです。委員長の指示のもと準備をすすめ、少し気温も上がり爽やかな秋空から陽射し射し込んできたお昼前11時販売開始。あちらこちらから、美味しそうな煙、湯気、におい。お腹も減ってきた頃、こちらからはコーヒーの香りを!

あったかいお酒、きりりと冷えたビール、ジュースやご協賛いただいたお茶。準備万端でスタートです。

が、我がクラブにはおとなしめの雰囲気。それもそのはず明日には大きな事業を控えているので、夕方から参加のメンバーは、お酒はおあずけ。

途中、ドリンクが足りなくなり補充をするほどジュースは好調。「コーヒー少し濃いめやし、ちょっと薄めにしては?」とのアドバイス通り淹れて加減をしたコーヒーも、時間が経つにつれ忙しくなり、終了間際までドリンク販売。最終的には委員長納得の売れ行き。

オータムフェスタが終わったら、『125周年記念事業で点灯式とコンサートがあります』と他クラブから案内がありましたが、さあ、気持ちは舞鶴へ!!

Yサ事業の一大イベントご参加の皆さま、行ってらっしゃい!そして、お疲れさまでございました。

参加者:饗庭、五十嵐、石倉メネット・コメット、大山、金原、菅原、田中(雅)、田中(升)・コメット、西川、西村、柳・メネット

楽しみましょう! リース作り

山 田 まゆみ

11月8日(土)、キャピタルクラブメネット会主催のリース作りが「ひと・まち交流館京都」で講師にリース作家の橋本さまをお招きして開催されました。机の上にお花、木の実、葉っぱ等が色とりどりにあり、それを自分で選びリースの土台に瞬間接着剤でつけていきます。

あっという間に、センスのあるオリジナルの素敵なリースが完成しました。買ったものとは違い愛着があると皆さん喜ばれ、貴重な経験ができました。

そして終了後、京都駅ビルにある「接方来」でランチを頂きました。こちらは京野菜をふんだんに使い、とてもヘルシーで美味しかったです。今回は「楽しみましょう! リース作り」という事で菅原メネット会長、楽しい一日を企画して下さい有難うございました。

参加者:石倉、内廣、岡本、菅原、仁科、正子・ダルマパーラン、山口、山田(ま) 各メネット



委員会紹介

CS事業委員会

委員長 西川 欽一

今年のCS委員会にはベテランの方も多く、クラブについて、人生についてといろいろと学びながらCS活動を楽しませていただきます！

副委員長 五十嵐由紀

ブルタブ・エコキャップ収集&メタセコイヤフェスティバルが担当なので、がんばります！皆様のご協力を宜しくお願い致します m(_)_m。

委員 内廣 健

地域創生の時代に機能する活動の確立を！！

委員 大山 孜郎

社会で、もっとも小さくされている人々の為に、汗を流すクラブになりたい。

委員 勝山廣一郎

CS委員として日常的に培った体験、経験に基づき個人々々(キャピタルワイズメン)能力を生かすその社会の一員であることを自覚する。

担当三役 内田 雅彦

CS委員会に所属して、地域への奉仕活動を考える様になりました。



左から内田・勝山・西川・五十嵐・大山(孜)・内廣さん

HAPPY BIRTHDAY

メネット 山口 重子 12月28日
コメット 亀井 航太 12月27日

HAPPY ANNIVERSARY

左近 宏崇・佳津 ご夫妻 12月6日
大門 和彦・洋子 ご夫妻 12月13日

聖句の解説 クリスマスおめでとうございます。キリストが誕生したクリスマスの夜、ベツレヘムの馬小屋の中に「しるし」が満ちていました。約束通りに羊飼いや占星術の博士など今でいうと聖書の世界とは一線を画していた人々にその約束が示されました。新潟中越地震で崩れた岩山の下に生き埋めになった2歳の男児を発見できた出来事は、奇蹟としか思えない大きな知らせです。人混みにあふれかえるベツレヘムに到着したマリヤとヨセフに幼子が与えられたしるしも、宝石の様に輝いています。アンジェラ・エルウェル・ハントの「三本の木」というお話があります。山のてっぺんで将来を夢見て、一番目の木は、宝を入れる箱になる。二番目は、大きな船になって海上を駆けめぐり立派な船になる。三番目の木は世界一のつぼの木になる。と叫びました。ところが大きくなった一番目の木を見た木こりは、斧を入れ倒したのですが大工さんの仕事場で造られたのは家畜の飼葉桶でした。ある夜、一番目の木は金色の光に照らされました。ひとりの女の人が、生まれたばかりの赤ん坊を、飼葉桶にねかせています。「ゆりかごだったらなあ」。ご主人の声が聞こえます。女の方は言いました。「この飼葉桶もすてきですよ。木の肌に星の光が映ります。その時はじめて一番目の木は気づきました。自分は世界で一番尊い宝物をいれているのだと。人は見える世界を基準としているなら、神さまは見えない世界を基準としていることをしめています。

第5回 役員会議事録

2014年11月25日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 マーシャルスタッフの募集/次期会長研修会の日程変更の件: 3月21日・22日⇒3月7日・8日に変更/京都125周年募金について現状説明会: 12月12日/次々期京都部長の件: プリンクラブ廣井武司氏が立候補された。

〈YMCA報告〉 ミニバスケットの出店依頼(3月14日・15日)/京都YMCA創立125周年記念式典への参加並びにご協力のお願い 日時: 2月11日(祝・水)10時~17時30分(予定) 場所: 同志社大学 寒梅館

〈三役報告〉 臨時総会(12月第1例会): 次々期会長選任の件
〈各事業委員会報告〉

- **YMCA サービス・ユース事業委員会** 国際協力街頭募金について報告/「オータムフェスタ」について報告/「わんぱくチャレンジクラブ」について確認/125周年記念事業について確認/夜桜フェスタの日程: 4月19日(日)/クリスマスロビーコンサート: キャピタルクラブ担当日: 12月16日(火)
- **地域奉仕・環境事業委員会** CS献金・お年玉切手収集: 1月20日/TOF例会・献金: 2月3日/チャリティーボウリング: 2月22日/ベテスタまつりについて報告/ブルタブ・エコキャップの収集状況報告 11月第2例会終了後 エコキャップ 8,600個/献血協力者の報告: 10月17日 森繁樹(成分献血)
- **ドライバー事業委員会** 11月例会の報告ならびに12・1月例会の内容を確認
- **交流事業委員会** 新IBC締結で意見交換した内容について/めいぶるクラブ合同新年例会の打ち合わせ報告: 11月21日/わらしべ長者ファンド商品交換: パーソナル加湿器を次の委員会へ送る。
- **ファンド事業委員会** 各種ファンドの履歴について確認。/ファンド事業収支報告について確認。/クリスマス例会での似顔絵ファンドの確認。
- **広報・ブリテン事業委員会** ブリテン11月号反省と12月号・1月号の骨子を確認。/わらしべ長者ファンドの報告
- **EMC事業委員会** 第3回入会祝賀会収支報告/第3回入会祝賀会の内容検討 開催日11月27日(木)決定/「EMC忘年会」について確認。
- **メネット会** 10月31日 京都部メネット親睦会の報告、4名出席/11月8日 キャピタルメネット懇親会の報告/1月24日 京都部合同メネット会の確認(講師: 木村まさこ氏)/「メネット・ケーキファンド」について確認。

〈審議事項〉 125周年募金の件(12,500円×41名=512,500円寄付) 承認

〈その他〉 西川30周年記念誌委員長より、30周年記念誌を12月第1例会で配布予定との報告があった。/香山AYC委員長より、アジア地域大会・AYCバナー協賛とAYC京都登録申込の説明があった。

第6回三役会 12月16日(火)19:00~ 於: 未定

第6回役員会 12月22日(月)19:00~

於: ウェスティン都ホテル京都 平安の間

編集後記

読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋、脂の乗った魚、カニ、牡蠣等がおいしい時期になり食欲とダイエットがバチバチと火花を散らしている今日この頃。皆様いかがお過ごしでしょうか? 色んな事業が続く中、YMCA125周年事業の舞鶴YMCA福祉専門学校開校記念少年少女野球教室&親善試合が東舞鶴球場で行われ、Yサ委員会と大門さんのご尽力で素晴らしい事業になりました! こういう事が出来る素晴らしいクラブに所属できる喜びを感じながら、第6号のブリテンを皆様にお届けしております。ご協力頂いたすべての方にブリテン委員会一同心より感謝しております。あと6ヶ月(6号)頑張って広報活動をしていきたいと思っておりますので、よろしく願い致します!

広報・ブリテン委員長 安部 英彦

